

■利用時間 午前9時30分～午後7時
 ■定例休館日 毎週月曜日〔祝日の場合は翌日〕
 図書整理日〔月末日（土・日・月曜日の場合は翌日）〕



新着コーナー

◇一般書◇

『あかりの湖畔』

青山七恵 著／中央公論新社
 たったひとつの家族だからこそ、打ち明けられない「秘密」がある。大きな湖の近くにある「お休み処・風弓亭」の三姉妹。自然に囲まれて暮らす三姉妹それぞれの恋と成長を描いた物語。

『負けんとき 上・下』

玉岡かおる 著／新潮社
 キリスト教伝道のため来日し、近江兄弟社を設立。メンソレータムを普及させ、神戸女学院など数々の西洋建築を残したメレル・ヴォーリズと結婚した播州小野藩最後の大名の娘・一柳満喜子の生涯を描く。

『人生をわが家で終える』

松井英男 著／日本経済新聞出版社
 広がりつつある在宅医療。どう相談窓口を探すのか、診療はどのように行われ、どんな生活になるのか。自ら在宅医療を実践する医師が、たくさんの事例を紹介しながら実情を語る。

『ヒア・カムズ・ザ・サン』

有川浩 著／新潮社

『放蕩記』

村山由佳 著／集英社

『スウィート・ヒアアフター』

よしもとばなな 著／幻冬舎

『蛭の航跡』

帚木蓬生 著／新潮社

『心の視力 脳神経科医と失われた知覚の世界』

オリヴァー・サククス 著、大田直子 訳／早川書房

『フェルメール巡礼』

朽木ゆり子、前橋重二 著／新潮社

『「機能性プラスチック」のキホン』

桑嶋幹、久保敬次 著／ソフトバンククリエイティブ

『徒然 REMIX』

酒井順子 著／新潮社

『ネオカル日和』

辻村深月 著／毎日新聞社

おはなしの会

日時 毎週土曜日
 1月7・21・28日(土) 午後2時～
 14日(土) 午前10時30分～
 場所 図書館内・おはなし室

◇児童書◇

『絶滅の大研究』

丸岡照幸、上松佐知子 著／PHP 研究所
 絶滅にはどのようなものがあるのか。過去最大の絶滅とは何か。絶滅の前後にどんな生き物がいたかを紹介し、絶滅の原因、人類と絶滅との関わりについてイラストを交えて解説する。

『どこいったん』

ジョン・クラッセン 作、長谷川義史 訳
 クレヨンハウス
 クマが大事なぼうしを探しています。ぼくのぼうし、どこいったん？動物たちに聞いてまわりますが、だれも知りません。でも、あれ？ひとりだけ、様子のヘンな動物が…。

『たったひとつのねがいごと』

バーバラ・マクリントック 作、
 福本友美子 訳／ほるぷ出版
 ある日、モリーが市場へ買い物に行くと、不思議なおばあさんとお会いしました。モリーはひとつだけ願いが叶う魔法の魚の骨を手にするというのですが…。ディケンズのお話をもとに描いた絵本。

『とっぴんしゃん 上・下』

山本一力 著／講談社

『おやおやおやつ』

庄司三智子 著／岩崎書店

『うつぼざる』

西村繁男 絵、もとしたいづみ 文／講談社

『さんぼのき』

真珠まりこ 絵、サトシン 作／文溪堂

『ビッケと空とぶバイキング船』

ルーネル・ヨンソン 作、エーヴェット・カールソン 絵／評論社

『木の葉や花をたのしむ12か月』

姉崎一馬 著、すがわらけいこ 絵／アリス館

展示コーナー

一般テーマ『平家と源氏』

武家政権の成立を目指し競い合った平家と源氏。それぞれの一門とそれらに関わった人々を取り上げました。中世の人々の生き様に想いを馳せてみませんか。

児童テーマ『日本の昔話』

おか～しおかし…で思い出すお話はありますか？たくさんの人に読み継がれてきた日本の昔話。「ももたろう」や「いっすんぼうし」などの有名なお話だけではなく、様々な昔話をそろえました。